

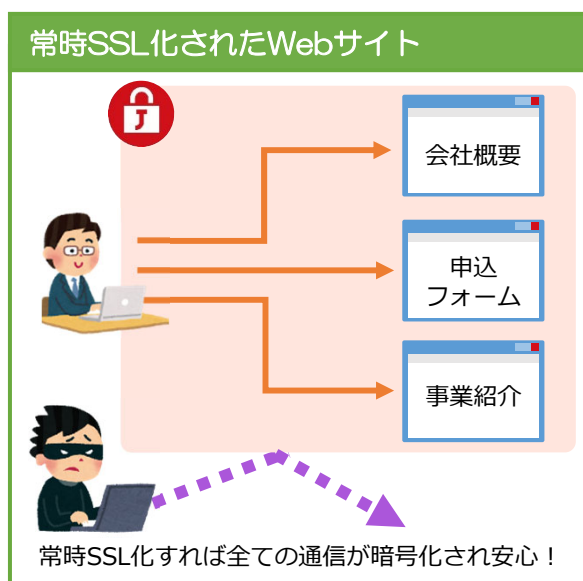
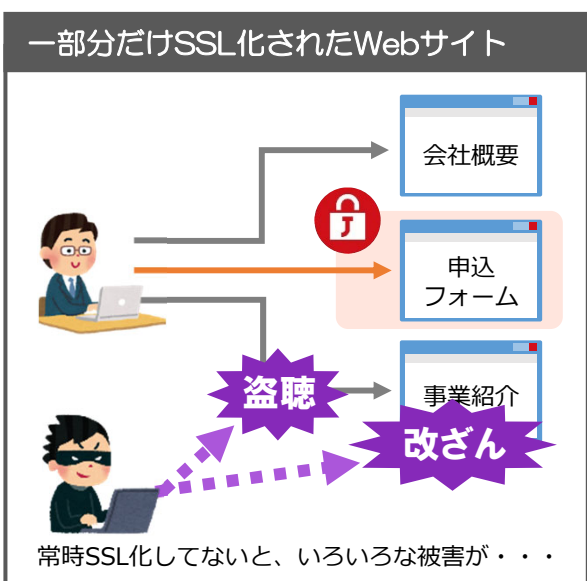
“常時SSL化”が必要とされる理由

常時SSL化とは、Webサイト全体を暗号化することです。

以前は、サーバ証明書を設定していてもログイン情報や個人情報を入力するページのみをSSL化しているサイトがほとんどでした。しかし、暗号化されていないページにアクセスした場合、IDやパスワード、個人情報などが盗まれたり、データを改ざんされた

りするおそれがあります。こういった被害からユーザーを守るため、一部分だけでなくWebサイト全体を暗号化する常時SSL化が必要とされています。

GoogleやFacebook、Twitterなど、インターネット上の著名なサービスも続々と常時SSL化しています。



→ユーザーを保護するために常時SSL化が必要！

また、一部のブラウザではSSL化していないWebサイトにアクセスすると、アドレスバーに警告が表示されることもあり、訪問したユーザーが離れてしまう可能性があります。



SSL化されていないページには警告が表示されます

常時SSL化のさらなる2つのメリット

1. SEO効果への期待

常時SSL化することが、SEOの観点からも良い影響を与える可能性があります。Googleでは常時SSL化を推奨しており、**検索ランキングの決定要因として、SSL化しているかどうか**を使用することをウェブマスター向けブログで公表しています。



2. Webサイト表示の高速化

主要なブラウザの最新版では、従来よりも高速なブラウジングを実現するHTTP/2の対応が進んでいますが、SSL化したページでしかHTTP/2は使えません。サイト表示の高速化にも、**常時SSL化することが重要となります。**



商品ラインナップ

	DV 証明書		OV 証明書	
	通常	ワイルドカード	通常	ワイルドカード
年額	7,000円	16,500円	44,000円	88,000円
複数サーバ利用	○	○	○	○
インストール作業費	10,000円（当社構築サーバへの設置）			

- DV証明書は証明書の申請者が、証明書に記載のドメイン名の利用権を有することを証明する証明書。
- OV証明書はさらにWebサイトの運営者・運営組織の法的実在性を認証した証明書。
- 上記金額の他に消費税がかかります。

特長 ～JPRSが発行 信頼の証明書～

「.jp」を管理する JPRSが発行する 安心と信頼の証明書

日本を表すドメイン名「.jp」の登録管理を行う唯一の組織、JPRSが提供するサーバ証明書です。

「.jp」は140万件以上の登録実績があり、JP DNSは無事故・無停止で運用されています。

「.jp」のサービスで培った安心と信頼を、サーバ証明書でもご提供します。



ご利用無料のサイトシール 信頼できるWebサイトの証

サイトシールは、サーバ証明書による認証を受けた信頼性の高いWebサイトの証。特に、電子商取引（EC）や、個人情報の入力などを必要とするWebサイトに掲載することで、訪問者へ信頼性をアピールできます。

ご利用は、JPRSサーバ証明書を導入しているお客様であればすべて無料。

サイトシールをクリックすると表示されるサーバ証明書の詳細情報は、日本語と英語の2言語に対応しています。



ワイルドカードにも対応

ワイルドカード証明書は、一つの証明書で、同一のドメイン名の配下にあるすべてのサブドメインすべてに証明書を設定することができるため、コスト削減に繋がります。コモンネームの先頭ラベルを「*」（ワイルドカード）とすることで、そのドメイン名の任意のサブドメインに証明書を設定可能です。



<お申し込み・お問い合わせ先>

株式会社ウインタックコミュニケーションズ

〒400-8545 山梨県甲府市北口2-6-10

TEL: 055-220-7388 FAX: 055-220-7393 MAIL: sales@wintech-com.jp